

## 葛井寺・津堂城山古墳を巡るチャレンジコース

## ふじいでら /ルディックウォーキング

西国三十三ヶ所の五番札所「葛井寺」から津堂城山古墳まで、市内を縦断するコース。 [4.8 k m 約60分]



スタート 藤井寺市役所 葛井寺 アイセルシュラホール 辛國神社 産土神社 津堂城山古墳 [ガイダンス棟

7世紀中葉に、渡来系氏族である葛井氏の氏寺として建立された寺院です。本堂に安置されている千手 観音坐像は奈良時代の脱活乾漆造りの代表作として国宝に指定されています。

平安時代の「延喜式」に記載のある古社です。物部 氏に起源があるといわれています。

長野の善光寺の元祖と伝わる寺院です。毎年4月24日に本尊の秘仏、一光三尊仏のご開帳があります。

産土神社の本殿は、江戸前期の建築と推定され、小山村の氏神です。

## 津堂城山古地

墳丘長210mの二重の濠と堤を巡らせる前方後円 墳です。現在史跡として保全されているのは墳丘 と内濠部分です。内濠には島状の遺構があり、重 要文化財の水鳥形埴輪が出土しています。

## ガイダンス棟「まほらしろやま」

津堂城山古墳から出土した埴輪や、後円部竪穴式石槨を覆っていた天井石が展示されています。

